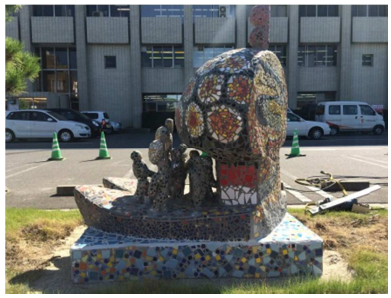
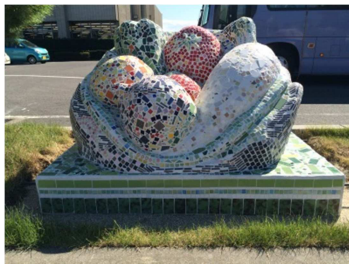
（先行設置モニュメントの概要）

今回設置したのは、昨年１０月から市内の１３小中学校を回りアイデアを募集したモニュメントで、各学校一つずつテーマを決めて、小中学生も参加しながら製作したモニュメントです。

（学校名）三和小学校 **（モニュメント名）伝承の歌** 三和小では５．６年生になると授業の中で、お囃子の横笛を練習するのだそうです。そのため、横笛を吹く絵がとても多かったこと。矢田万歳を書いてくれた子もいたことから、このデザインとなりました。	
（学校名）大野小学校 **（モニュメント名）権丸** 常滑にはたくさんの山車がありますが、この形のお祭りは、大野だけだと言うこともあり、何人かの子が、この権丸の絵を描いてくれました。他にも「お祭りは楽しくてすき」と言った低学年の子の言葉もいくつか見られました。	
（学校名）鬼崎北小学校 **（モニュメント名）大海原へ** この学校では、ウミガメの産卵を観察していると言うことがあり、ほとんどの子が「親ガメ、子ガメ、卵」と１セットで砂浜の様子を描いてくれていました。	
（学校名）鬼崎南小学校 **（モニュメント名）地球のみんな** 「大切にしたい物は」の質問に、「地球」「自然」という言葉や絵が多かったのが特徴です。全体の丸を地球に見立て、今の５年生の描いてくれたカタツムリやカエルをそのまま作りました。カブトムシは低学年の子が描いてくれた物です。	
（学校名）常滑西学校 **（モニュメント名）な・か・ま** 常西の校区には「招き猫通り」を始めたくさんのネコが飾られています。常西の子は登下校の際いろいろな場所で招き猫を目にします。そんなこともあり、どの子の絵にもネコが入っていました。「なかま」「家族」「絆」という言葉から低学年の子が描いてくれた動物を入れました。	
（学校名）常滑東小学校 **（モニュメント名）街並み** 常東の立地条件が旧常を見下ろせるような高台にあるからか、子ども達の絵には「町並み」と言う言葉や風景を描いた物がとても多かったです。そこでいろいろな子どもの絵から切り取り、飛行機、招き猫、煙突、ボート、木々を入れました。	

（学校名）西浦北小学校 （モニュメント名）時計台のもとに 　この学校は「自慢できる物」と言えばこの三角屋根の校舎。ほとんどの子がこの三角屋根の絵を描いてくれました。市内の学校の中でここにしかない「土俵」もはずせない物のようでした。海の様子も子どもの絵から取りました。	
（学校名）西浦南小学校 （モニュメント名）夕日に映えて 　古場の高台から西を向くと、セントレアがとてもきれいに見える。オレンジとも赤ともいえない真っ赤で大きな夕日が沈んでいく夕方。そこを飛行機が旋回していく様子をたくさんの子が「きれい」と感じているのでしょう。旋回する飛行機の羽はこんな傾きに見えるのだそうです。コレは南陵中１年の子が描いてくれた物そのままです。	
（学校名）小鈴谷小学校 （モニュメント名）春を待つ 　常滑のお祭りの山車はほとんどがこの形。「お祭りは楽しい」「大切に残していきたい」という言葉や、たくさんの人で山車をひいている絵が何枚もありました。	
（学校名）青海中学校 （モニュメント名）姫と菊華 　子どもからは「大野城」「菊」「花」「お祭り」という言葉が多かったです。中学校は「手」で繋いでいこうと言うこともあり、少し前に話題となった「お江さん」の優しい手に菊の花を持たせるデザインに落ち着きました。	
（学校名）鬼崎中学校 （モニュメント名）海の恵み 　鬼中の子からは「鬼崎の海苔」「松林」「海」という言葉が多く、海苔を絵にするのに苦労しましたが、昔は網を引いていた時代もあったのではないか、漁業の地区と言うこともあり、網を引く漁師さんの力強い物となりました。	
（学校名）常滑中学校 （モニュメント名）つなぐ力 　常中は本当に常滑の特徴全てが加味されたデザインの物が多かったです。選定会議でも悩みましたが、今の３年生の生徒のデザインを少しアレンジした物となりました。見て頂いたとおり煙突や工場、木々をすっぽりと手の中に覆っている様子です。	
（学校名）南陵中学校 （モニュメント名）実のり 　この地区は果物や野菜をたくさん作っている地区のため、農作物を育てている絵が目立ちました。南陵地区特産の「イチジク」を始めトマト、ピーマン、大根、タマネギ、手のひらにはキャベツの葉を敷いているのです。